

■心構えアレコレ



●誰のための就職か？

人生はつまるところ最終的に頼るのは自分しかいません。就職は、学校のためでも、親のためでも、自分のプライドを満たすためでもありません。誰と比べる必要も、誰に遠慮する必要もありません。後悔しないためにも自分で選びましょう！

●等身大の自分で戦え！

面接官は人を見るプロです。

●就職活動は運もある！面接官との相性もある！

面接官が必ずしもトレーニングされていて適切に面接をしているとは限りません。

●どんな仕事もどこに入ってもある、無ければ作り出せ！

入社すると望む、望まないに関わらず異動もあれば職種変更もあります



■ 合否をわけるポイント

重要度1: 地力

()



重要度2: 期待値

()



重要度3: 瞬発力

()



面接で企業が見ているポイントは ①地力()+②期待値()
+③瞬発力()です。

地力が一番。だから受かる人は何社も受かるし、落ちる人はどんなに書類や面接をトレーニングしても落ちるわけです。

■意識改革・行動改革

就職活動を意識した瞬間から下記3点は変えていきましょう。

●電話対応

就職活動中は、いつ何時企業の人事から連絡があるか分かりません。

●言葉遣い

面接は当然ながら敬語を使う必要がありますが、面接の時だけ切り替えられるものではありません。

●SNS

FACEBOOKやブログを実名で行っている人は要注意です



■どこを見ている？

企業には中小でも数十、ある程度の規模の企業であれば数百の書類が送られています。また、面接官は現場の人間が多いため、他業務が忙しく面接前に書類を見ている時間は、数分がほとんどです。では、短い時間でどこを見ているのでしょうか？

＜第一段階＞：まずは以下2点がチェックされます。

●写真

まず目に留まるのは写真です。人間性や今までの生き方、魅力は顔に出ます。表情は？髪型は？覇気が感じられるか？
写真は必ずチェックされるポイントなので、最高の写真をきれいに貼りましょう。

●書き方

パッと見て読みたくなる書類、読む気が失せる書類は明確に分かれます。



■どこを見ている？

＜第二段階＞：一段階をクリアした後のチェックポイントです。

●簡潔かどうか

●自分の言葉で書かれているか

●意思があるかどうか



■面接の鉄則

以下の3点は意識をしておきましょう。

●最初の5分の重要性

最初の5分とは「第一印象」の事です。最初にいい印象を持ってもらえれば、面接をいい流れで進める事ができますが、最初が悪い印象だと、それをひっくり返す事だけで終わります。身だしなみ、挨拶、姿勢をしっかり意識して対応しましょう。個人面接はもちろん、グループ面接やディスカッションであれば相対比較されるので、更に意識が必要です。

● 5分の重要性

面接時間にうまくアピールできなくても、ここで挽回をすることも可能です。しっかり準備していきましょう。

●会話のキャッチボールを的確に

面接なのでしっかりアピールしなければと思うあまり、



■ 男性の身だしなみ

スーツのサイズが体に合っている事が何よりのポイント！

髪の毛

顔

身体

服装

靴



■女性の身だしなみ

スーツのサイズが体に合っている事が何よりのポイント！

髪の毛

顔

身体

服装

靴



【面接準備チェックリスト】

■書類作成チェック

- 記入しやすく、アピールしやすいものを選んだか？
- 色は、黒で記載されているか。
- 一字一字丁寧かつ読みやすいように記入したか？
- 書き間違いはないか？（修正ペンでの修正は不可）
- 提出年月日は、郵送日または持参日の日付を記入したか？
- 連絡の取りやすい時間帯・連絡方法を明記したか？
- 資格や免許は正式名称で書いたか？
- 封筒に入れる前にもう一度見直しをして問題ないか。

■面接前チェック

【事前準備】

- 業界研究、職種研究、企業研究はできているか。

【訪問前日のチェックポイント】

- 持参物：求人票、企業の地図・連絡先・担当者名
履歴書、エントリーシート、他企業から指定されている物
筆記用具、メモ帳・ノート、時計、財布、携帯電話

【訪問前のチェックポイント】

- 身だしなみ

【訪問直前のチェックポイント】

-
- 身だしなみ・表情の最終チェック

